RIDGE 2008 CALIFORNIA GEYSERVILLE*

GRAPES: 72% ZINFANDEL, 20% CARIGNANE, 6% PETITE SIRAH, 2% MATARO (MOURVEDRE) SONOMA COUNTY 14.8% ALCOHOL BY VOLUME PRODUCED & BOTTLED BY RIDGE VINEYARDS, INC. 18100 MONTE BELLO ROAD, BOX 1810, CUPERTINO, CA 95015

リッジのガイザーヴィル 2008年が、オバマ& 習近平会談の晩餐会 で饗されました!

2013年6月7日・8日、アメリカ・カリフォルニア州サニーランズの保養所で、バラク・オバマ大統領(アメリカ合衆国)と、習近平国家主席(中華人民共和国)の首脳会談が行われました。その晩餐会(7日)の席で、メインディッシュのポーターハウスステーキともに饗された赤ワインは、リッジが誇るジンファンデル・ブレンド、ガイザーヴィルの 2008年ヴィンテージでした。

美食外交、食卓外交という言葉があります。首脳クラスの晩餐会のメニューともなりますと、単に美味しいものを集めただけでは当然なく、料理の一皿一皿、ワインの一本一本にそれぞれ政治的な意味があるのです。ナポレオン戦争時代のフランスの外交家、タレーラン=ペリゴールは、シャトー・オー=ブリオンというボルドー最高の赤ワインと、伝説の料理人アントナン・カレームの豪華な料理によって、ウィーン会議の勝者となりました。今回選ばれたガイザーヴィルも、中国に対してアメリカの国力を誇示するという役割を担っていたに違いありません。

急速な経済成長を続ける中国は、GDPで日本を抜き、アメリカに次ぐ二位に躍り出ました。昨今は、ワインの分野でも輸入・生産の両面で大国になりつつあります。その中国のトップに対して出された赤ワインが、ジンファンデル主体のものだったのは意味深に思われます。単に値段だけで考えれば、ナパ産のカベルネなど、ガイザーヴィルよりも高価なワインは多数あるのですから。ジンファンデルが選ばれた理由は、おそらくアメリカの「固有品種」だからでしょう。ヨーロッパの文化・伝統に連なりながらも、独自の価値観で唯一無二の大国となったアメリカを、このブドウ品種は象徴しているのです。そして、数あるジンファンデルのワインの中で、選ばれたのはまたしてもリッジでした。

なお、この日の料理は、アメリカを代表する有名シェフのひとりで、ミサ・グリルなどのレストランを経営するボビー・フレイが担当しました。



中華人民共和国 国家主席 習近平閣下の栄誉を称える晩餐会

.....中略......

アメリカ産牛肉のポーターハウス・ステーキ 燻製ステーキ・ソース 新ジャガイモのブルー・チーズ風味 メイヤーレモン風味の蜂蜜と粒マスタード ソラマメとアスパラガス

リッジ・ガイザーヴィル、カリフォルニア州ソノマ郡産

.....後略.....

於: アネンバーグ保養所(サニーランズ) 2013年6月7日(金)



大塚食品株式会社 ワイン部 http://www.ridgewine.jp/

〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-11-1 電話: 03-3219-1263 FAX: 03-3219-1269

Mial: ridge@otsuka.jp